

議会



桂川町議会議長
原中 政廣

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまには、平成30年の新春をお健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、日頃から議会活動に温かい御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

旧年中、国内では新たに第4次安倍内閣がスタートし、緊迫する北朝鮮情勢や急速に進む少子高齢化など山積する課題に対し、新たな動きが期待された年だったと思います。日本経済の景気は、緩やかな回復基調が続いているといわれていますが、今年も成長戦略が順調に前進することを願うものです。

県内では、朝倉郡杷木地区や東峰村などを襲った7月の九州北部豪雨が発生し、かけがえのない命や財産が失われました。年々大型化・巨大化する自然災害に対し、改めて自然の脅威を感じた所でもあります。被災地の一日も早い復旧・復興を願うとともに、被災された方々及び関係する皆さまへ心からお見舞い申し上げます。

さて、本町では、「文化の薫り高い心豊かなまちづくり」を基本理念として、教育・福祉の充実や子ども・子育て支援事業、商工業の発展や農業振興に取り組んでいます。また、桂川駅周辺整備事業に関しては、JR九州との協議を重ね事業を推進しているところであり、今後の進捗状況が楽しみなところでもあります。

議会におきましても、桂川町男女共同参画推進条例の制定及び予算、決算などの議案を、町民の皆さまの目線に立って慎重審議を重ねてまいりました。また、議会の活動をお伝えする「議会だより」の発行にも取り組んだ1年でした。

桂川町が笑顔あふれる町になるよう議会議員一同、努力してまいりますので、皆様の温かい御支援をお願いいたします。

本年が皆さまにとりまして、健やかで幸せな1年になりますことを心よりお祈り申し上げ、議会を代表しての年頭のご挨拶いたします。